

紅葉まつり

平成26年11月9日（日）



事業報告

11月9日（日）愛川ふれあいの村主催事業「紅葉まつり」を開催しました。数日前から、天気予報では雨が心配されていたので、体育館や宿泊ロッジなどを使って「雨バージョン」での開催となりました。それでも当日は朝早くから出展される方々が集まり、賑やかに準備が始まりました。事務所にも「雨の予報だが実施するのですか？」という問い合わせが多数あり、来場者からの高い期待度を感じました。心配された雨は準備中、小一時間ほどパラつきましたが、その後は雲間から陽が差す一日となりました。注目の紅葉も見頃を迎え、来場者は「雨が降らずに良かったです。」「毎年楽しみにしています。」と満足気でした。

9時30分には、太鼓集団「舞彩駒」による和太鼓の演奏を皮切りに紅葉まつりがスタート。屋台コーナーや各種体験コーナー・フリーマーケットにも少しずつ、来場者が現れ「いらっしゃいませ！」「いかがですか？」という賑やかな声が聞こえ始めました。



体育館では、フリーマーケット、手品、ゲーム、カイロプラクティック体験、手作り品の物品販売など20を超えるブースが立ち並び、来場者と出展者の間で楽し気なやり取りが行われていました。その中でも子どもたちに大人気なのは「水あめ」大人たちに大人気なのは「カイロプラクティック体験」でした。子どもたちは、棒に付けたあめを真剣な表情で練りこみます。大人たちは日ごろの疲れで凝り固まった体を矯正してもらい、それぞれが充実した時を過ごしていました。手品ブースからは子ども達の歓声が響き渡りました。

宿泊ロッジの中やキャンプファイヤー場では、押し花体験、竹細工、クラフト体験、甘酒ブース、焼き芋などが設置されました。焼き芋はふれあいの村職員が育てたサツマイモを使った物で、来場者の目の前で焼いて提供した為アツアツのホカホカです。甘酒はその香りが、とても甘く、大好評！お昼過ぎには売り切れてしまいました。また、同じくロッジの中ではボーイスカウトによる活動 PR や、8月に行われた、ふれあいの村主催事業「1week キャンプ」の同窓会兼活動写真展示が行われており、活動を振り返る時間となりました。



かわせみ棟の内には、ターゲットバードゴルフ体験・ディスクゴルフ体験といったアクティブなブースや自然物を使った小物販売や写真の展示ブースが出展されました。ターゲットバードゴルフ・ディスクゴルフ体験には子どもたちが参加し、楽しそうな笑い声を上げて楽しんでいました。



事務所前の広場（屋台村）では、焼き鳥・おでん・串焼き・フランクフルト・焼きそば・ケバブ・魚の塩焼き・わたがし&ポップコーン等の食品を販売し、紅葉まつりに来られた方々の食欲を満たす模擬店になり、多くの賑わいを見せました。また、集会室前階段の特設ステージでは、心のこもった熱い演奏やパフォーマンスが繰り広げられ、紅葉まつりを更に盛り立てます。もちろん、ふれあいの村のスタッフも一緒に踊りました！



開会式・閉会式の会場となった集会室では昨年同様、エイサー、鼓笛隊、吹奏楽、和太鼓の演奏が繰り広げられ、発表の舞台を彩りました。雨の予報の為、出展者の皆さんには例年にも増して、たくさんのご協力を頂き無事にまつりを終えることが出来ました。本当にありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

文責：関口